

フロアーハッチ、マシンハッチを安全にご使用頂くために、以下の注意事項を必ず守ってお取り扱いください。

## ⚠ 施工上の注意

- 1) 設置箇所の荷重条件をご確認ください。安全荷重を超えて使用すると破損により事故及びケガをするおそれがあります。
- 2) コンクリートで受枠全体を受ける状態に施工してください。受枠の破損により事故及びケガをするおそれがあります。
- 3) 受枠の上面と床の仕上げ面は、同じ高さになるように施工してください。つまりいてケガをするおそれがあります。

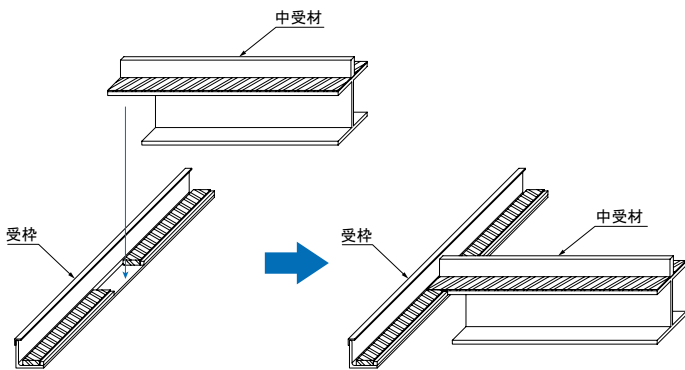
## ⚠ 取扱上のご注意

- 1) 重量の大きい製品は、運搬及び移動を複数の人員で行ってください。
- 2) 持ち運びには、充分ご注意ください。足の上に落とすとケガをするおそれがあります。
- 3) 取り扱いには手袋をご使用ください。指のケガや骨折をするおそれがあります。
- 4) 手荒な取扱いはしないでください。破損するおそれがあります。
- 5) 外部からの強い衝撃を与えないでください。破損するおそれがあります。
- 6) 塗装面にキズがつくと錆が発生し易くなりますので、取り扱いにはご注意ください。
- 7) ステンレス製の製品、部品は塩素により腐食するおそれがありますので、塩素が多い環境や塩素系洗剤等での清掃の場合は適時、水をかけるなどメンテナンスを行ってください。

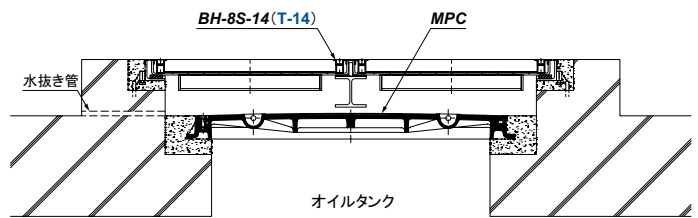
## ⚠ 維持管理上のご注意

- 1) ふたが破損したり紛失したりした場合は、速やかに取り替え又は補充してください。落下事故により、死亡又は重傷を負う可能性があります。
- 2) フロアーハッチ、マシンハッチ開口の中に入って作業などをする場合は、安全確認を行ってください。  
酸欠及び落下により、死亡又は重傷を負う可能性があります。
- 3) 錆が発生した場合は、清掃のうえ再塗装をしてください。
- 4) 受枠部に異物等が入るとガタツキやふたの飛び出しの原因となり、密閉型の場合は漏水の原因となります。定期的に清掃してください。
- 5) パッキンは、損傷状況を確認のうえ取り替えてください。
- 6) ふたの開閉時に手足を挟まれないようにご注意ください。
- 7) ふたを開けて作業をする場合は、安全確認を行ってください。
- 8) 適用範囲及び安全荷重を超えた車両が通行しないようにしてください。破損することがあります。

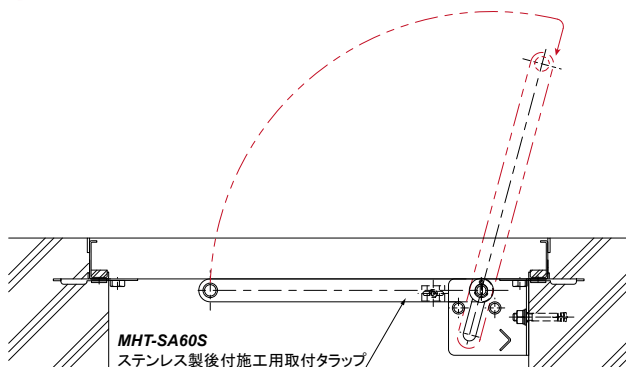
## マシンハッチ 中受材取付方法



## オイルタンク部 マシンハッチ使用例



## 取付タラップショートタイプ



フロアーハッチにも取付タラップ ショートタイプ併用可能です。  
詳細は「マンホール関連製品 ステンレス製角形化粧蓋用ショートタラップ」(2-1-18~19)をご覧ください。  
確実に固定するため施工例を参考にオールアンカー位置等の寸法をご確認ください。